

2007 年度

奈良女子大生による 「奈良」に関する研究発表会



日時：2008年3月21日(金) 13:30～16:30

場所：元興寺禅室 無料・申込不要

発表会専用受付を設けています。

会場内は飲食禁止です。

主催：奈良女子大学

生活環境学部現代GP

文学部なら学プロジェクト

生活観光現代GP

連絡先：奈良女子大学生生活環境学部現代GP推進室

Tel/Fax：0742-20-3991

E-mail：gp-gendai@cc.nara-wu.ac.jp

H P：http://www.nara-wu.ac.jp/gp/



— ご挨拶 —

奈良女子大学では「奈良」に関する研究に多くの学生が取り組んでいるため、これらの成果を、調査等でお世話になったみなさまや地域にも還元し、より広く知っていただきたいと思っています。そこで2005年度から、生活環境学部現代G Pと文学部なら学プロジェクトが共同で研究発表会を開催しています。今回は2007年10月に採択された、社会連携センター生活観光現代G Pとも共同で開催します。

今年度も、世界遺産・国宝の元興寺のご協力により、禅室を会場としてお借りします。奈良だからこそ実現可能な研究発表の場となることを、関係者一同うれしく思うとともに、ぜひ多くのみなさまに学生の研究の成果を聞いていただき、ご意見・ご感想をいただければと思っています。なお、当日会場は暖房器具などございませんので、暖かくしてお越し下さい。

— 発表内容 —

発表形式 学部生：10分（発表8分、質疑応答2分） 大学院生15分（発表12分、質疑応答3分）

【発表】

- | | | |
|-------|--------------------------|-----------------|
| 古賀 弘子 | 高齢者男性の入浴環境と入浴行動について | 奈良市在住の高齢者を対象として |
| 鈴木 景子 | 市販奈良漬の化学的特性と食味評価 | |
| 枘田 仁実 | 好まれる新法隆寺文様の傾向とスカートへの応用 | |
| 山下 真輝 | 奈良町の町家における現代の中庭のあり方について | |
| 堀川 千佳 | ニホンジカがイラクサとその植食性昆虫に与える影響 | |
| 東山 純子 | 仏教彫刻・仏教絵画における身体表現の研究 | |
| 村岡 由紀 | 修学旅行再考 | |
| 塚狭 智美 | 交通アクセスからみた生駒市の病院立地評価 | |
| 伊藤 徳子 | 現代の山村における祭礼 | |
| 何谷 有美 | 川上村の後南朝伝承と朝拝式 | |

【各プロジェクト取組報告】

生活環境学部現代G P

大学院人間文化研究科住環境学コース有志

M house project gokan - ごかんで感じる町屋

なら学プロジェクト

社会連携センター生活観光現代G P

【展示】

- | | |
|-------|--------------------------|
| 青木 志保 | 御馳走の集合帯 |
| 池本 佳織 | 床暖房住宅における至適温度に関する実測研究 |
| 梅田 奈々 | 窓際植生による暑熱緩和効果と人体影響 |
| 海老原 芳 | C i r - ~大和郡山城下町の街区再生計画~ |
| 藪 晶子 | 学寮における冬季の温熱環境が終夜睡眠に及ぼす影響 |
| 東田 優子 | きたまち地蔵盆調査 |
| 現代G P | はじまりは正倉院展スタンプ |

